（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 令和３年９月16日(木)　13時　～　14時20分 |
| 場所 | 副首都推進局内　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)  赤井特別顧問  (職員等)  副首都推進局長、副首都企画担当課長 |
| 論点 | 副首都ビジョンのバージョンアップに関して |
| 主な意見 | ・副首都として企業や人材を惹きつけるためには、世界をリードし、注目される産業や企業が大阪にあるということが重要。  ・医療、ＳＤＧｓ、グリーンなどの最先端をいっている、自治体や住民も環境意識を高く持って、SDGｓに沿っている、政策においても、企業活動や住民の生活においても最先端をめざすというなら、日本を引っ張っている感じがでる。  ・アメリカであれば、首都はワシントン、金融はニューヨーク、最先端はカリフォルニア。大阪はカリフォルニアをめざすような感じではないか。  など |
| 結論 | 特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 | ・当該打ち合わせは、インターネットによるテレビ会議システムを活用して開催 |
| 関係部局  （室課） |  |